



みんなのひろば



山口 善光さん
(五香)

仕事と家庭の
両立家です

令和二年の学校生活は政府の休校要請で三月四日から小中高が休校、更に四月十六日に緊急事態宣言が出され再び学校が休校、そして塾・予備校にも休業要請が出されました。学校の最後と最初の休校の影響は勉強の苦手な子に大きく表れ、学力に差が開いたようです。

私は東京での塾・予備校の講師の経験から学力の地域格差に嘆きを覚え、三十六年前に会津地方の子供たちの学力向上のため坂下町に開塾しました。しかし最近十年の子供たちの学力は逆に低下しているのが現状です。

本来、勉強は子供の可能性と夢の幅を広げ大人にするためのものではなく、そして学力を向上させるためには子供達の周りの環境が一番大切です。できれば教育委員会と民間人（保護者・民間教育者）を含めた学力向上委員会の設置など地域全体で子供たちの学力向上を目指したいものです。



阿部 巧さん
(立川)

自慢できる
まちにしたい!!



私は、北海道から縁があつて会津坂下町で結婚しました。しかし残念なことにコロナの影響で両親や姉妹、親族を呼んで、結婚式を挙げる事が出来なっています。一日でも早い終息を祈っています。

私は、これから子供を授かって子供のために父親として一生懸命、頑張つて家長を務めたいと思っています。「子供が出来たら」①公園で遊ぶ②プールで泳ぎを教える③川で釣りをする。等、夢は沢山あります。しかし、スポーツ好きの私にとって、この町に町営の体育館が無いのが残念です。また、今後、妻が妊娠した時に町内に大きな病院があるのに『産科』がない事が残念です。

最後に私の生まれ育った地より会津坂下町で暮らすほうが良いと両親に自慢出来る町であつてほしいと思います。

次回定例会のご案内

令和3年第1回定例会は、3月4日（木）から17日（水）までの会期（予定）です。
一般質問は3月8日（月）、9日（火）午前10時開会予定です。
傍聴にぜひお越しください。傍聴の際はマスクの着用をお願いいたします。

編集後記

昭和四十七年町議会だより第一号から今回で記念すべき第二百号の発行となりました。この間、昭和・平成そして令和と年号の改元があり、約半世紀近い時間が経過したことになります。

令和二年の春に発生した新型コロナウイルス問題において、医療対策と経済対策の両面から、継続できるまちづくり、「誰ひとり取り残さない」地域共生社会がいま求められております。今後、町が力強く発展し、将来のばんげを担うこどもたちの溢れる笑顔のため、町民みんなが希望のもてる町づくり実現のために、町議会は今後も努力して参ります。

(委員 蓮沼文明)

広報広聴特別委員会

委員長	青木美貴子
副委員長	横山 智代
委員	目黒 克博
委員	蓮沼 文明
委員	小畑 博司